

# わおん

第71号

2024年1月発行

新年号



〒370-0016

群馬県高崎市矢島町449-2

駒井病院 地域連携室

TEL 027(352)6100

FAX 027(352)6217

「わおん」とは、いくつもの違う音が重なり一つの美しい音を作る“和音”。  
連携もこうありたいとの願いです。



## 謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

日頃より医療法人社団 醫光会 駒井病院並びに関連施設へのご理解とご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。

昨年4月より病院長に就任いたしました。これからも一般内科・透析医療・高齢者医療・認知症を中心に地域医療に貢献して参りたいと思います。

本年も職員一同、法人の理念「やさしさ、やすらぎ、生きがいに出会える医療・介護」を目指して努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

院長 平松 範行



## 駒井病院スタッフ 2024年の決意表明！

# 『新年の抱負』

駒井病院の様々な職種で活躍している職員から  
新しい年の抱負を聞きました。



病棟1階 星野 未来(看護師)



4月より看護師として働きはじめましたが、新しい環境の中で様々な経験を得ることができ、日々やりがいを感じております。患者様やご家族様との関わりで苦戦する場面もありますが、感謝の言葉をいただくともっと頑張ろうと感じさせられます。

今後は看護師としてのスキルアップはもちろん、忙しい業務の中でも親身になって患者様に寄り添える看護師になれるよう精進したいと思います。

病棟2階 村井 祐介(看護師)



駒井病院に入職して半年がたちました。入職時は療養や透析において自分の知識や経験不足を痛感しました。

新年を迎えるにあたり透析や慢性期疾患に対して学びを深めていきたいです。

また今後も多職種と連携を図りながら患者様の療養生活が充実したものになるよう、良い医療を提供していきたいです。

透析センター 高間 愛(看護師)



准看護師の資格を取得し、初めて看護師として働く職場が駒井病院の透析センターでした。

透析センターでは多職種が協力し合って業務に携わっているので、看護業務以外も学ぶことができ、大変勉強になります。

昨年の経験を活かし、今年は更なるスキルアップを目指し、事故の無いよう、患者様には安心して治療が受けられる様な環境作りに取り組んでいきたいと思っています。

栄養科 武井 美奈(栄養士)



駒井病院栄養科に昨年4月より勤務しております。入職時には厨房での業務やその他業務など分からないこと

ばかりでしたが、栄養科のみなさんに教えて頂きながら1つ1つの業務ができるようになってきました。

まだ、先輩方にご迷惑をおかけしていることも多くありますが早く仕事を覚えミスなくこなせるように努力していきたいです。今年も患者様に喜んでいただける食事を作っていきたいと思っています。

医療サービス課 辻 明歩



駒井病院へ入職して半年が経ち、日々多くの事を教えて頂いております。病院での業務は初めてで、今まで経験したことのない精神科や透析患者様の薬や会計の入力に難しさを感じています。

今年は患者様をお待たせしないよう、行った治療を正確かつ迅速に算定できるよう努力したいです。そして1つの仕事に集中しすぎず、患者様へ笑顔で挨拶できるよう心掛けていきたいです。

## 第31回 日本慢性期医療学会に参加しました。

令和5年10月19・20日にグランキューブ大阪で行われた第31回日本慢性期医療学会に参加し、認知症患者の転倒転落防止に向けた取り組みについての事例検討発表を行いました。

学会においては全国の様々な病院の研究発表を聞くことができ、大変勉強になりました。今回研究発表をすることで得た知識や経験、学会で学んだことを日々の業務に生かすと共に、これからも医療の質の向上をめざして自己研鑽を積んでまいります。

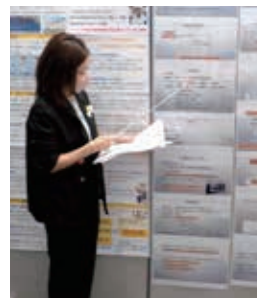
病棟2階 柳澤 綾乃(看護師)



第31回日本慢性期医療学会 駒井病院発表テーマ

### 認知症患者の転倒転落防止に向けた取り組み (一部抜粋)

当院には、65歳以上の患者が9割以上、認知症患者は全体の約3割を占めています。今回、昼夜逆転と、夕暮れ症候群が続き、夜間巡視時に覚醒していることが多く、ベッド柵を外し降りようとする危険行動や、トイレで便座に座り損ね転倒を繰り返していた患者に対し介入方法を再検討しました。その結果、転倒転落減少に繋がった事例です。



【症例対象】 80代男性 現病歴：アルツハイマー型認知症・慢性腎不全

処方：リバスタッチ18mg ロゼレム8mg スコア：HDS-R 16/30点 転倒転落アセスメントスコア 27/50点

認知症高齢者の日常生活自立度 III

ADL：移乗一部介助、車いす自操可能、オムツ内排泄、食事離床し経口摂取

入院期間：①前回 R5.1月～2月 40日間 シヤント閉塞により、他院で再造設。4日後再入院

②今回 R5.2月～5月 96日間 5/31現在

①の入院期間に転倒を繰り返す患者に対し、②より介入方法を検討した

#### <問題点と介入方法>

①前回

②今回

昼夜逆転傾向であった

日中離床を促し、車いす自操での活動時間を増やした

ホールでの危険行動

即時に対応できるようにスタッフ作業場所付近の席とした

病室がナースステーションから離れており、ベッドも普通ベッドであった

病室をナースステーションの近くにした  
超低床ベッドを使用することにした

排泄行動がとれるADLであったが失禁が多くオムツ対応していた

排泄願望時と夕食後にトイレ誘導を見守り下で行う事にした

感染対策のために、面会が出来ず入院生活での孤独を感じていた

夕方のコミュニケーションを多めにとった  
好きな相撲をテレビ鑑賞した  
家族とオンライン面会を行った

<結果> 転倒回数÷入院日数の数値が7.5%から5.2%に減少した

当院には下肢の筋力低下や認知症疾患の患者が多く、年間インシデントも転倒転落が5割程を占めている現状です。今回の学びを活かし、身体機能の低下防止や精神面の安定につながるよう介入していくことを今後の課題としたいと思います。

一般外来

休診日…土日祝祭日・年末年始(12月30日～1月3日)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
内科	9:00～12:30 (受付12:00まで)	中野	榎原	駒井 中野	佐野(敏)	榎原
整形外科	14:00～17:00	-	佐野(潔)	-	-	-

特殊外来 <ご予約制> ☎ 027-329-7755(受付直通)

休診日…土日祝祭日・年末年始(12月30日～1月3日)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
腎不全外来	15:00～17:30 (受付17:00まで) ※要予約	平松	平松	-	-	-
不眠症外来		-	駒井	-	駒井	-
精神科外来		-	駒井	-	駒井	-
物忘れ外来		-	駒井	榎原	駒井	榎原

透析センター

診療科	開始時間	月	火	水	木	金	土
外来透析	午前の部 9:00～	○	○	○	○	○	○
	午後の部 14:30～15:00	○	休	○	休	○	休

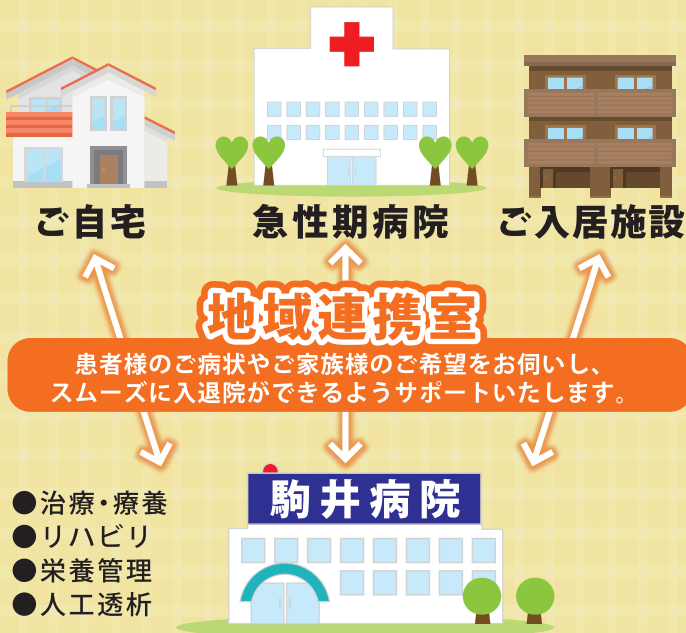
地域連携室では、入院・転院のご相談はもちろん、介護施設入所・各種制度ご利用などのご相談にもお乗りしています。どうぞお気軽にお問い合わせください。

代表電話  
よりも早い!

地域連携室 直通番号

☎ 027-352-6100

メールでのお問い合わせ ▶ [renkei@komai-hp.com](mailto:renkei@komai-hp.com)



■ 基本理念

やさしさに出会う医療を  
やすらぎに出会う医療を  
そして  
生きがいに出会う医療を

■ 基本方針

1. 私たちは、人間の尊厳を大切にし、患者様の立場に立った、信頼を得る医療を提供します。
2. 私たちは、高齢者医療専門機関として、誠実で安心な医療・看護・介護サービスを実践します。
3. 私たちは、社会人としての倫理観を持ち、医療の質向上のため研鑽を積み、地域や組織に貢献します。
4. 私たちは、地域の人々の支えとなる慢性期医療機関としての役割を実践し、地域包括ケアシステムの一翼を担います。